

練馬通信

No. 380
平成30年12月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

心を一つに咲かせよう 音楽の花を

校長 大槻 亨

十一月に実施しました音楽会には、多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、子供たちへの惜しみない拍手を送っていただきました。心より感謝申し上げます。子供たちは、限られた練習時間の中で、休み時間も惜しまずに練習を積み重ねてきました。本番では、その力を十分に発揮できたと思っております。

表題の「心を一つに 咲かせよう 音楽の花を」は、音楽会のテーマです。このテーマのとおり、音楽会当日は会場一杯に音楽の花が咲き、美しいハーモニーが体育館中に広がりました。

一日目の児童鑑賞日には、全員合唱を行いました。曲名は「音楽のおくりもの」です。会場のスペースの関係で、二日目の保護者鑑賞日にはお聴かせできなかったのが残念ですが、全校児童が一堂に会して、高らかに歌い上げた歌声は、美しいハーモニーとなって体育館中に響

き渡りました。この合唱には、教員がピアノ、バイオリン、太鼓、木琴、タンバリンなどを演奏し、校長である私が指揮をしました。指揮をしながら、歌っている子供たちの顔を見ると、一人一人が笑顔で輝いているのを感じられました。

音楽会では、ハーモニーが大切になります。ハーモニーというのは、様々な音の重なりが美しく調和することだと思えます。合唱でいえば、複数の歌声が共鳴することで、ハーモニーが生まれまします。合奏でも同じことがいえます。違った種類の楽器の音が共鳴したときに美しいハーモニーが響くのです。仮に自分だけが大きな声を出して歌ったり、周りのリズムがずれた演奏をしたりしたのでは、美しいハーモニーとはなりません。美しいハーモニーは自分勝手では生み出せないのです。

音楽会への練習を通して、子供たちは美しいハーモニーを響かせるため

に、心を一つにすることを学んできました。最初は、ばらばらな演奏や歌声だったのが、心を一つにすることで、美しいハーモニーへと変わることを学んできたのです。音楽会翌週の児童朝会で私は、「音楽会で作り出した友達とのハーモニーをこれからも大切にしたい、クラスで心を一つにして、クラスのハーモニーをつくっていきましょう」という話をしました。

十二月四日から十日までは、人権週間となります。人権を尊重するとは、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることです。言い換えれば、様々な個性あふれる人同士が互いの存在を認め合い、ハーモニーを大切にしてください、ということになります。

音楽会で学んだハーモニーの大切さをこれからの生活に生かしていけるよう、保護者の皆様と協力して指導に努めていきたいと思っております。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

★今月の生活目標

・みんなで使うものを大切にしよう。

★週の生活目標

・遊び道具など使ったものの後始末をきちんとする。

・そっじや給食の後始末をきちんとする。

十二月の行事予定

- 2 (日) 練馬区小学校音楽祭
- 3 (月) 委員会活動
- 4 (火) 連合音楽鑑賞教室 (六年) ユニセフ期間 (6日)
- 5 (水) 午前授業
研究授業 (五年二組)
- 6 (木) 五時間授業
- 8 (土) もちつき大会
- 10 (月) クラブ活動
- 14 (金) 社会科見学 (四年)
- 17 (月) おはなしの会 (一、二年) 福祉園交流会 (四年) クラブ活動
- 18 (火) お話の会 (三、四年)
- 19 (水) 避難訓練
- 20 (木) なわとび指導・なわとび月間終
社会科見学 (三年)
- 24 (月) 振替休日
- 25 (火) 終業式・午前授業・給食終
- 26 (水) 冬季休業日始

※1月7日 (月) 冬季休業日終

8日 (火) 始業式・給食始

午前授業 (一～四年)

委員会活動 (五校時)



音楽会を終えて

学芸的行事部

音楽会では、たくさんの方にご鑑賞いただき、ありがとうございます。どの学年も、練習の成果を十分に発揮することができたと思います。

練習を始めた当初は、自分のパートを覚えることで精一杯だった子供たちも、練習を重ねるにつれ、周りの音を聴き、指揮を見て合わせようという意識が高まっていきました。しかし、全員の音を合わせるということの難しさも感じ始め、休み時間などを使って練習に励む子の姿も増えていきました。

本番が近付いて来た頃、他の学年の練習の様子を見合う時間を設けました。上級生の演奏を聴いて、技術の違いだけでなく、音楽に対する姿勢なども学んだようでした。また、お互いの良いところを伝え合うことで、自信をつけた子もいたようです。

そして本番当日。図工の作品や係児童による飾りつけで華やかに変身した会場で、緊張しながらも、力を出し切る事が出来た子供たちは、達成感にあふれた笑顔を見せてくれました。このように、みんなで気持ちを合わせて演奏することの楽しさや、努力を続けることの大切さなどを感じられた子供たちは、さらに大きく成長したことでしよう。これからも、練二小のハーモニーがさらに豊かになるよう指導をしていきます。



ユニセフ募金について

特別活動部

今年度もユニセフ期間を実施します。今年度は十二月四日（火）に、代表委員会によるユニセフ集会を行います。世界には、困っている同年代の子供たちや人々がたくさんいることに目を向け、発表の準備を進めています。話の中には、日本で生活する私たちには、想像することが難しいこともあるかと思えます。しかし、今までもよりも広い視野で、自分にできることを考えるよい機会になると思っています。

翌日の十二月五日（水）と十二月六日（木）の朝の時間に、中央昇降口と東昇降口で募金活動を行います。また、子供

冬休みを迎えるにあたって

生活指導主任

子供たちが楽しみにしている冬休みが近付いています。安全に、また有意義に過ごせるよう以下のように指導しています。

① 家族の一員としての自覚

お手伝いをしましょう。お正月等の挨拶をしっかりとしましょう。

② 規則正しい生活

早寝・早起き、手洗い等に努め、健康に過ごせるようにしましょう。

③ お金の使い方

お年玉などお金を手にすることが多い時期です。トラブルに巻き込まれないよう、また計画的な使い方ができるような気を付けましょう。

④ 交通安全

特に自転車の飛び出しによる事故には、十分気を付けましょう。後日配布する「冬休みの生活について」も参照し、楽しい冬休みを過ごせるようにご家庭でもご協力をお願いします。